

2/20 子育て世代も利用しやすい道の駅に 簡易授乳室・授乳チェアの寄贈



国が推進する道の駅の子育て応援施設の整備に協力している一般社団法人日本道路建設業協会から、本市の道の駅に簡易設置型の授乳室および授乳チェアを寄贈していただきました。

道の駅那須与一の郷は今年で20周年を迎えることになり、イベントなどで有効に活用させていただきます。

3/6 地域の歴史や伝統を未来に 那須野農業協同組合記念誌『那須野こぼれ話』寄贈



那須野農業協同組合(JAなすの)では、地域の歴史や文化を記した「記念誌那須野こぼれ話」を発行しました。

この記念誌を通じ、市民の皆さまにも地域の歴史や文化を知っていただき、後世への語り部になっていただければと、市内の学校や公民館などへ記念誌の寄贈がありました。

3/10 守り、伝え、つなぐ 市指定無形民俗文化財「那須神社永代々神楽」奉納



那須神社において、那須神社永代々神楽保存会と金丸小学校「郷土芸能クラブ」の児童による永代々神楽の奉納が行われました。

児童たちは、この日のために重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、「三筒翁」や「剣の舞」など、古式ゆかしい舞を堂々と披露しました。

3/5 春が来た 侍塚古墳こも外し



二十四節気の一つ「啓蟄」に当たるこの日に、恒例のこも外しが行われました。

侍塚古墳松守会の会員を中心に、湯津上地区の小・中学生を含む約80名が参加し、松に巻かれたこもを外しました。

3/10 歩こう！学ぼう！ 「史跡ウォーク」開催



大田原市歴史と観光シンポジウム事業のイベントとして、「史跡ウォーク」を開催しました。

当日は、大田原城、親園、黒羽、佐良土の4コースに分かれ、学芸員が解説を行いました。

強風にも負けず、参加者は大田原市の歴史について学びながらウォーキングを楽しみました。



しのはら玉藻の里

投稿者：しのはら玉藻の里 代表 益子 俊二

私達「しのはら玉藻の里」は、川西地区蜂巣地内で多面的機能支払交付金事業を行っています。その活動の中で「おおたわら令和の名木選」にも選ばれている「臥竜のフジ」の管理を始めとした地域の自然環境の維持向上に努めてきました。

この度、その功績が認められ「栃木県みどりの功労者表彰 栃木県知事賞」が授与されました。

☎ 大田原市多面的機能支払推進協議会事務局 笹沼

☎ 0 2 8 7 - 2 3 - 8 8 1 3



市内で活躍する
皆さまを紹介します



佐良土「むらかどギャラリー」

投稿者：むらかどギャラリー事務局 小林 智範

佐良土「むらかどギャラリー」は、24名の地域のカメラ好きの仲間が相集い、平成14年に発足いたしました。「写楽和遊」をモットーに、四季折々に佐良土多目的交流センターに常設展として開催しております。今年で創立20周年になり第100回を展示しておりますので、どうぞご覧になりご意見ご感想をお待ちしております。

☎ 0 9 0 - 7 7 1 7 - 1 3 0 8

✉ tomoyass@smile.ocn.ne.jp

いいとこ撮り



『微笑みの桜』

投稿者：散歩人(薄葉)
撮影場所：薄葉小学校付近

笑う子、泣く子、走り回る子、玩具で遊ぶ子、みんな可愛い。そのような子供たちをこの大樹の桜は笑みを浮かべ見守っている。

私は散歩で通りながら、そんな子供たちに手を振り時には心で笑いかける。

明るく素直に育って欲しい！！

未来の日本を背負って立つ子供たち。



『みんなのひろば』投稿募集

☎ 情報政策課 ☎ 6階 ☎ 0 2 8 7 - 2 3 - 8 7 0 0

✉ jouhou@city.ohtawara.tochigi.jp

●応募方法

Eメールに写真を添付し、本文に次の①～⑥を記入して情報政策課にお送りください。

①コーナー名

- ・我が家の『○○』(家族や自慢のレシピなどの紹介)
- ・いいとこ撮り(市内の風景・イベント写真の紹介)
- ・大田笑人(市内で活躍する個人・団体の紹介)

②写真のタイトル

③コメント(200文字程度)

④氏名とペンネーム(本名掲載を希望の場合は不要)

⑤住所(番地も記入。紙面には大字のみ掲載します。)

⑥電話番号

●注意事項

- *原則として受付順に掲載しますが、応募多数の場合は過去に一度も掲載されていない方を優先します。
- *掲載回数の上限は1人につき月1回かつ同年度内3回までとし、2号連続しての掲載は行いません。
- *掲載された場合の謝礼はありません。

※詳細は、市HPをご覧ください。



令和6年能登半島地震 大田原市災害支援報告

令和6年1月1日に発生した『令和6年能登半島地震』により被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。被災地および被災された皆さまに対し、大田原市が行った災害支援についてお知らせします。

■市職員のパ派遣

問総務課 本6階 TEL0287-23-8702

総務省の応急対策職員派遣制度に基づき、市職員を派遣しました。

派遣先	派遣期間	業務内容	派遣職員
石川県 穴水町	1月25日(※) ～2月1日(※)	住家被害認定 調査業務	建設部建築住宅課 職員1名
	2月15日(※) ～2月22日(※)	住家被害認定 調査業務	建設部建築住宅課 職員1名
	2月26日(月) ～3月4日(月)	罹災証明書 申請受付業務	経営管理部総務課 職員1名
	3月4日(月) ～3月9日(土)	避難所運営支 援等業務	産業振興部農林整備課 職員1名
	3月4日(月) ～3月11日(月)	罹災証明書 申請受付業務	産業振興部農林整備課 職員1名

■保健師のパ派遣

問健康政策課 本3階 TEL0287-23-7601

災害救助法に基づく厚生労働省からの応援要請により、市職員を派遣しました。

派遣先	派遣期間	業務内容	派遣職員
石川県 金沢市	3月24日(日) ～3月31日(日)	避難所における 健康支援業務	保健福祉部健康政 策課職員1名

■応急給水派遣

問上下水道課 本5階 TEL0287-23-8713

公益社団法人日本水道協会栃木県支部からの要請に基づき、市職員を派遣しました。

派遣先	派遣期間	業務内容	派遣職員
石川県 輪島市	2月4日(日) ～2月10日(土)	応急給水活動	水道局上下水道課 職員3名
	3月25日(月) ～3月31日(日)	応急給水活動	水道局上下水道課 職員2名

市史編さんだより vol.42

栃木県北部にそびえる那須火山群は、およそ50万年前から活動を始めました。那須火山群は噴火により山体を形成したのち、たびたび山体崩壊を繰り返しました。山体崩壊とは、火山の山体が激しい噴火活動などによって吹き飛ばすように崩れることです。福島県の磐梯山は明治時代に山体崩壊を伴う噴火を起こし、崩れた土砂は「岩屑なだれ」となって北側に流れ下り、河川がせき止められて檜原湖や五色沼などが形成されました。

那須火山群では、三本槍岳の東斜面や南月山の南斜面、朝日岳から南月山にかけての南東斜面などで山体崩壊が起こり、大量の岩屑なだれとなって大地を覆いました。その一部は、那珂川沿いに流れ下り、茨城県側でも見つかっています。

市内では、黒羽地区の河川沿いによく見られます。丸みを帯びた川原の石とは異なり、大きさの不ぞろいな角ばった岩石が、火山灰などとともに崖を形成しているので、一目でそれと分かります。那須火山起源の岩屑なだれ堆積物は、山体崩壊が起きた年代や崩壊した地点の違いから「黒磯岩屑なだれ」「余笹川岩屑なだれ」「御富士山岩屑なだれ」などと呼ばれ、現在は6つに分類されています。これらの堆積物は、中野内や寒井、羽田付近の丘陵地形の形成にも関わっています。(自然部会 伴 敦志)

問文化振興課 A2階 TEL0287-47-5031

■義援金 募金箱設置

問福祉課 本3階
TEL0287-23-8707

1月4日から、大田原市役所本庁舎、各支所、両郷地区公民館、須賀川地区公民館に義援金の募金箱を設置しています。募金いただいた義援金は、日本赤十字社に『令和6年能登半島地震災害義援金』として送金しました。

なお、募金箱は12月25日(※)まで設置しています。

●義援金の送金状況

2月29日までの義援金送金額は、1,910,808円です。皆さまの温かいご支援に感謝申し上げます。

■市営住宅の 無償提供

問建築住宅課 本5階
TEL0287-23-8724

●対象者 令和6年能登半島地震で被災された方で「り災証明書」の交付を受けた方

●提供住戸 3階建マンションタイプ3DK
4戸(先着順)

●使用料 無料

※詳細は建築住宅課にお問い合わせください。

災害支援の最新情報は随時更新していきます。詳細は市HPをご覧ください。



自然部会調査速報^⑬ ～崩れた那須火山～



那珂川の河岸に見られる
岩屑なだれ堆積物(寒井付近)



川原に見られる岩屑なだれ堆積物(寒井付近)